

常任委員会の審査概要

総務委員会

☆議案第104号 松浦市国民健康保険
税条例の一部改正

地方税法の一部を改正する法律が公布され、国民健康保険に係る医療費負担の適正化等を図ることを目的とし、本条例の一部が改正されました。被保険者の年齢構成の高齢化により、一人当たりの医療費は伸び続けているものの、後期高齢者医療制度、前期高齢者医療制度の創設等により、国民健康保険の財政運営に関してプラスの制度改正の影響があり、国民健康保険の税率、税額が改定されました。

☆議案第110号 平成20年度松浦市一般会計補正予算（関係分）

議会費の補正予算の中で自動車購入費が計上されました。この経費はこれまで使用していた議長専用車の買い替えに伴うものです。今回は、議長専用車ということではなく、委員会活動等の中で広く活用できるように、8人乗りのワンボックス車を購入予定です。また、同車には市内の企業等から有料宣伝広告を募集し、

松浦市を広くアピールできるよう活用されます。議会車としてのこの取組は全国的にも珍しく、今後の動向が注目されています。

これらの議案については、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

文教厚生委員会

☆議案第110号 平成20年度松浦市一般会計補正予算（関係分）

・小中学校施設用備品

小学校の全児童用机・椅子1千561台、中学校全生徒用机・椅子1千561台、中学校全生徒用914台の施設用備品購入費が予算計上されました。現在使用している机・椅子の老朽化が激しく、また、教科書の規格変更（拡大）に伴い、規格に合った机・椅子を購入し、教育環境を整えていくものです。

・埋蔵文化センター施設整備工事
鷹島肥前大橋（仮称）開通にあわせて、現在、埋蔵文化センターでポリエチレングリコール処理を行っている大イカリやこれまでに保存処理が終了した遺物を展示、公開できるように、埋蔵文化センターの一部を

温・湿度・耐火対策の設備を満たした部屋に改修を行う予算の補正であり、委員会としても、大橋開通の大きな波及効果を期待するものです。これら関係予算については、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。



元の軍船の大イカリ

産業経済委員会

☆議案第110号 平成20年度松浦市一般会計補正予算（関係分）

・母うし増頭事業

千頭増頭は、1年目が182頭で、ほぼ予定どおりの増頭実績が報告されました。今後の目標達成に向けて、より細やかな支援体制で臨みたいとのこと、関連予算（1千100万円）が提案されました。子牛相場の低迷や肥育飼料の高騰等の逆風が吹いていますが、生産者の意欲の向上に資する適切な施策を今後も求めてまいります。



☆議案第109号 松浦市公共下水道区域外流入受益者分担金に関する条例制定

公共下水道の接続状況は、供用開始から5月20日までの間で、43世帯、7店舗で、一日約34トンの処理水量となっています。また、下水道終末処理場である「松浦水きよら館」の汚水処理状況は良好であることが報告されました。事業認可区域外の区域から、公共下水道の排水施設に汚水を排除する場合の受益者分担金に関する条例の提案があり、分担金の算出基準や任意接続に関する考え方等について審査を行いました。また、市民皆様のご理解のもと、今後とも接続率向上に全力で取り組むよう要請しました。

これらの議案については、原案のとおり可決すべきものと決定しました。